学校番号	414

令和２年度　芸術〔音楽〕

教科	芸術	科目	音楽Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　高校生の音楽１　音楽之友社						
副教材等							

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・音楽を愛する心を育成する。
・表現と鑑賞を関連させつつ、相互の能力を伸ばすことにより感性を高めていく。

2　学習の到達目標

音楽の幅広い活動を通して、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、音楽文化についての理解を深める。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:音楽への関心・意欲・態度	b:音楽表現の創意工夫	c:音楽表現の技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	音楽や音楽文化に関心をもち、歌唱、器楽、創作、鑑賞の学習に主体的に取り組もうとする。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、歌唱、器楽、創作の音楽表現を工夫し、どのように歌うか、演奏するか、音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付け、創造的に表している。	音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
評価方法	観察 ワークシート	観察 ワークシート	演奏の聴取 提出作品	観察 ワークシート

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	題材名	学習内容	主な評価の観点				題材の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	表現・歌唱	【歌唱】 校歌／翼をください／花は咲く／少年時代／心の瞳／見上げてごらん夜の星を／風になりたい	○	○	○		a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

	表現・器楽	【器楽】 愛のあいさつ	○	○	○		a:アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏 演奏の聴取
	鑑賞	【鑑賞】 魔法使いの弟子／弦楽四重奏曲「アメリカ」	○			○	a:楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2学期	表現・歌唱	【歌唱】 カロ・ミオ・ベン／野ばら／喜びの歌	○	○	○		a:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	表現・器楽	【器楽】 夢の中へ	○	○	○		a:音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。 b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞	【鑑賞】 カルメン／京鹿子娘道成寺／勧進帳	○			○	a: 日本とヨーロッパの総合芸術における表現の特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:物語の情景や登場人物の心情について，どのような声や楽器の音色で表現しているかなどについて比較しながら鑑賞し、演奏者による違いなどについて，鑑賞した後に批評文を書いたり，感想を述べる	観察 ワークシート

	作曲・編曲	【創作】 自分の音楽をつくろう／音素材を生かしてつくろう	○	○	○		a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。 b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感受しながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。 c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など創作技能を身に付け、創造的に表している。	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	表現・歌唱	【鑑賞】 美しき水車屋の娘／メサイア	○	○	○		a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心をもち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている	観察 ワークシート
	表現・器楽と鑑賞	島唄／あ、人生に涙あり	○	○	○	○	a:ラテン音楽やジャズの文化的・歴史的背景や，演奏者による表現の特徴・リズムや強弱など，ラテン音楽やジャズに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 b：演奏者の人数や用いる楽器などの条件に応じた演奏形態の工夫 c：各声部の役割や全体的な調和を感じ取り，楽曲にふさわしい表現を心がける d：ラテン音楽やジャズの文化的・歴史的背景や，演奏者による表現の特徴を理解して，それぞれのよさを味わって鑑賞する	観察 ワークシート

※　表中の観点について　a:音楽への関心・意欲・態度　　b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能　　d:鑑賞の能力

※　原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の３観点で、「鑑賞」の分野は a, d の２観点で評価をする。

※　年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。